米子市上下水道局
職員採用案内

（令和８年９月版）

※組織統合により米子市上下水道局となりました（R6.11 月）

（お問合せ先）　米子市上下水道局
総務課職員担当

〒683-0008　鳥取県米子市車尾南二丁目8番1号
TEL:0859-32-6116　FAX:0859-23-3530

水道事業ＰＲキャラクター
パッキン☆マン

米子市上下水道局のあらまし

米子市の水道は、大正 15 年（1926 年）に給水を開始し、現在は米子市・境港市・日吉津村の２市１村を給水区域として、約１７万７０００人へ給水しています。

豊かな自然と霊峰大山の恩恵に授かり、水源は地下水（一部一級河川日野川の伏流水）を利用しています。原水の水質が良質ですので、必要最小限の塩素滅菌のみで給水をしています。

事業経営に関しては将来にわたり安全で強靭な水道サービスを継続するため、平成３０年に「米子市水道事業基本計画“米子市水道ビジョン”」、令和２年に「米子市水道事業経営戦略」を策定し、経営基盤の安定化に取り組んできました。

米子市水道事業基本計画の基本理念

「いつまでも　”おいしい水を蛇口から”」

●基本方針●

（１）安全な水道　　…安心で快適な給水の確保
（２）強靭な水道　　…災害宅等の充実
（３）水道サービスの持続　…水道の運営基盤の強化・お客様サービスの向上

令和６年１１月には、上下水道事業の経営基盤の強化、災害対応の強化を図るため、米子市水道局と米子市下水道部が組織統合し、米子市上下水道局が発足しました。

職員が目指す人物像

住民の信頼を得て事業運営を進めていくため、職員の目指すべき職員像を、「地域を愛し、住民・仲間から信頼され、自ら考え行動する職員」と掲げ、全職員の共通認識としています。

米子市上下水道局職員　　※（R8年４月現在）

- 職員数　137人
- 平均年齢　４９歳２月
- 平均勤続年数 26 年
- 平均給与 351,910 円/月

米子市の組織

市　長	副市長	総務部	市の組織や人事、予算、防災、広報、公共建築、市有財産の管理などに関する仕事
		総合政策部	市の総合企画や地方創生の推進、都市計画、公共交通、市民参画、自治振興、人権施策、淀江地域の振興などに関する仕事
		市民生活部	戸籍・住民登録、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、市税の賦課・徴収、ごみの収集・処理、環境保全などに関する仕事
		福祉保健部	生活保護、障がい者支援、高齢者福祉、保健衛生、健康増進、フレイル対策などに関する仕事
		こども総本部	子ども・子育て支援、子どもの健全育成、児童家庭相談、発達支援、保育所・認定こども園、児童手当などに関する仕事
		経済部	経済施策、企業誘致、商工業振興、ふるさと納税、観光、スポーツ振興、文化振興、農林水産振興、地籍調査などに関する仕事
		都市整備部	道路・河川・港湾その他土木、市営住宅、空き家対策、建築指導、都市計画、土地区画整理、街路・公園などに関する仕事
		DX 推進監	情報化の推進に関する仕事
		淀江支所	淀江地域の一般行政全般に関する仕事
	会計管理者		会計事務の指導・検査、資金の出納・管理、決算の調製、物品の調達などに関する仕事
	上下水道事業管理者	上下水道局	上下水道の計画、施設の設計管理、使用料の賦課徴収、水質管理などに関する仕事
	議　会	議会事務局	本会議や各委員会の運営、議案・請願・陳情などの調査研究及び処理、会議録の調製などに関する仕事
	監査委員	監査委員事務局	定期監査、決算審査、住民請求などの処理に関する仕事
	選挙管理委員会	選挙管理委員会事務局	国及び県、市の選挙の管理執行などに関する仕事
	教育委員会	教育員会事務局	教育行政の総合企画、教育施設の維持管理、学校給食、生涯学習などに関する仕事
	農業委員会	農業委員会事務局	農地等の権利、農地に関する相談や調査などに関する仕事

※上下水道局内の組織は次ページ掲載⇒⇒⇒

米子市上下水道局の組織

「上下水道技術」で採用された場合、**米子市上下水道局内**でジョブローテーションを行います。

上下水道事業管理者

経営企画課	長期水道計画、下水道事業計画、各種調査・研究、雨水対策、財政計画、経営分析、予算・決算などに関する仕事
総務課	人事、給与、広報、防災、契約、出納などに関する仕事
浄水課	水源施設の維持管理、取水・浄水及び配水などに関する仕事
水質管理課	水質管理、水質検査、広域検査受託などに関する仕事
水道設計監理課	水道施設の調査及び計画、工事の設計及び施工などに関する仕事
営業課	委託業務管理、下水道受益者負担金の徴収、下水道使用料等の滞納整理・滞納処分、合併処理浄化槽設置事業等補助金、浄化槽の適正管理などに関する仕事
給排水課	給排水工事の設計審査・完成検査、下水道工事の許認可・指導、指定給水装置工事業者・排水設備指定工事店、地下埋設物協議などに関する仕事
水道管路維持課	配水設備及び給水施設の維持管理、修繕業務委託、地下埋設物協議、検満メーター取替などに関する仕事
下水道整備課	公共下水道管路工事の設計・施工監理、下水道受益者負担金、管路施設の維持などに関する仕事
下水道施設課	下水道工事の設計・監督、下水道施設等包括的民間委託、下水道広報、農業集落排水施設の維持管理などに関する仕事

　地域のライフラインを支える、やりがいのある仕事です。
　地域貢献に興味がある方、公共のために働きたいという思いのある方、**ぜひご応募ください！**

勤務条件・福利厚生

○勤務時間

職　種		始業時刻	終業時刻	休憩時間
交替勤務職員（ポンプ運転業務従事者）	日勤	8：30	17：15	1 時間
	夜勤	17：00	8：45	1 時間
その他の職員		8：30	17：15	1 時間

○勤務制度

育児短時間勤務
早出・遅出勤務（子育て、介護関係）
勤務時間の割振変更（フレックス）

○休日（交替勤務職員を除く）

土・日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月３日）

休暇制度が充実しており、ワークライフバランスが充実します。

○主な休暇・休業制度

休　暇		名称、内容
年次有給休暇		１の年度において２０日付与 （２０日を限度に翌年度へ繰越可）
病気休暇		療養休暇（連続する９０日以内）
特別休暇	（有給）	夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、妻の出産休暇、不妊治療のための休暇、子の養育休暇、子の看護のための休暇、保育時間休暇、短期の介護のための休暇など
	（無給）	子育て部分休暇、育児休業、介護休暇など ※共済からの手当金の支給あり

○福利厚生

鳥取県市町村職員共済組合による各種共済制度や、互助会において各種助成や給付制度があります。

（例）人間ドック、がん検診、歯科検診等の助成、祝金等の給付、
体育文化施設等の利用助成

給与・諸手当

○初任給

大学卒：232,000 円、短大卒：216,000 円、高校卒：200,300 円

その他：個人ごとの学歴及び職歴等に応じて決定します。

○諸手当（勤務の実態、職員や家族の状況に応じて支給されています）

期末・勤勉手当、時間外手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、休日勤務手当など

勤務地

○車尾庁舎（平成 29 年７月供用開始）

住所：米子市車尾南二丁目８－１

施設に入ってる部署：

経営企画課、総務課、水道設計監理課

営業課、給排水課、水道管路維持課

○水質管理棟（令和７年４月供用開始）

住所：米子市車尾南二丁目８－１

施設に入っている部署：

水質管理課

○戸上水源地

住所：米子市福市 1047-1

施設に入っている部署：浄水課

○中央ポンプ場

住所：米子市内町 172-1

施設に入っている部署：下水道整備課、下水道施設課

下水道事業
ＰＲキャラクター
ドクターマンホール

試験日程・内容

令和９年４月採用

試 験 区 分		上下水道技術： 大学卒業程度（短大、高専新卒含む）
募 集 期 間		令和８年３月１日～令和８年３月２７日
第１次試験	日程	令和８年４月４日～令和８年４月１９日
	合否発表	令和８年５月１日
	内容	SPI3 センター方式
第２次試験	日程	令和８年５月１６日～令和８年５月１７日
	合否発表	令和８年５月２９日
	内容	専門試験（筆記）、面接試験
第３次試験	日程	令和８年６月６日～令和８年６月７日
	合否発表	令和８年６月１９日
	内容	面接試験

採用試験に関するＱ&Ａ

Ｑ１：米子市の試験の特徴を教えてください。

Ａ１：１次試験は、公務員試験対策が必要ない基礎力試験を実施します。
２次試験は専門ごと（土木、電気又は化学）の筆記試験になります。難易度は高校～大学専門課程で学習する問題としています。

Ｑ２：試験区分の「大学卒業程度」は、大卒でないと受験できませんか？

Ａ２：いいえ、学歴に関係なく受験できます。「大学卒業程度」等の区分は、あくまで試験問題の難易度の目安です。学歴要件ではありませんので、年齢要件等を満たしていれば、どなたでもチャレンジしていただけます。

Ｑ３：採用後はどのような職場に配属されますか？希望する部署に配属されますか？

Ａ３：配属先は専門性を考慮した上で、業務の適性や経験、各部署の状況などから総合的に判断します。入局後はジョブローテーション（上下水道局及び市の機関）により、専門とは異なる分野を経験し、キャリア形成につなげます。
配属部署は必ずしも第一希望とは限りませんが、年に一度、異動等の希望申告制度があり、職員の意欲を尊重する体制を整えています。

Ｑ４：米子市出身（または在住）ではありませんが、有利不利はありますか？

Ａ４：有利不利はありません。実際に市外出身者も数多く活躍しています。

Ｑ５：民間企業との併願は可能ですか？

Ａ５：可能です。募集の早期化は、民間企業の就職活動と並行してチャレンジしていただきやすくするためでもあります。ぜひ広い視野で進路を検討してください。

Q6：同一年度内に実施される試験を複数回受験（併願）することはできますか？

A6：できません。日程や職種に関わらず、同一年度内の受験はお一人様１回のみです。不合格や辞退となった場合、その後の日程で再受験することはできませんのでご注意ください。

過去の採用試験実績

試験実施年度	試験区分	募集数	受験者数	第1次合格者数	最終合格者数
令和8年度（令和9年1・4月採用）	上下水道技術（社会人経験者）	1人	0人	0人	0人
令和8年度（令和9年4月採用）	上下水道技術（大卒・短大卒）	1人	1人	1人	1人
令和7年度（追加募集）（令和8年4月採用）	上下水道技術（大卒・短大卒）	1人	3人	2人	1人
令和7年度（令和8年4月採用）	上下水道技術（大卒・短大卒）	1人	0人	0人	0人
令和6年度（令和7年4月採用）	水道技術（大卒・短大卒）	1人	2人	1人	1人
令和5年度 募集なし	-	-	-	-	-
令和4年度（令和5年4月採用）	水道化学（大卒）	1人	8人	4人	1人
令和3年度（令和4年4月採用）	水道一般業務（高卒）	1人	2人	1人	1人
	水道電気（高卒）	1人	0人	0人	0人
	水道一般業務（大卒・短大卒）	1人	8人	3人	0人

ご応募お待ちしています